

令和 2 年度 保育所自己評価チェックシート

評価項目	チェック項目	自己評価	備考
1-1 保育・教育内容			
1 全体的な計画の編成	保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身やの発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を編成している	(A)・B・C・D・E	
2	生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している	(A)・B・C・D・E	フロア場において、子どもの安全を守ることを優先的に
3	一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状況に応じた保育・教育を行っている	(A)・B・C・D・E	考え、その中での一人ひとりの安全について自分の役割を表現でき
4	子どもが基本的な生活習慣を身に付けることができる環境の整備、援助を行っている	(A)・B・C・D・E	3.5) 安全が子どもの安全に
5	子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活とあそびを豊かにする保育・教育を展開している	(A)・B・C・D・E	
6	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している	(A)・B・C・D・E	
7	環境を通して行う保育、養護と教育の一体的	(A)・B・C・D・E	
8	3歳以上児の保育・教育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育・教育の内容や方法に配慮している	(A)・B・C・D・E	
9	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育・教育の内容や方法に配慮している	(A)・B・C・D・E	
10	長時間にわたる保育・教育のための環境を整備し、保育・教育の内容や方法に配慮している	(A)・B・C・D・E	
11	小学校との連携、就学を見通した計画に基づき、保育・教育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	(A)・B・C・D・E	
12	子どもの健康管理を適切に行っている	(A)・B・C・D・E	園内の消毒(特に手洗いか、手洗い場、玩具を
13 健康管理	健康診断・歯科検診の結果を保育・教育に反映している	(A)・B・C・D・E	中心)を行い、手洗いや
14	アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている	(A)・B・C・D・E	園内の消毒(特に手洗いか、手洗い場、玩具を
15	食事を楽しむことができるよう工夫をしている	(A)・B・C・D・E	健康観察を念頭に
16	子どもがおおいしく安心して食することができる食事を提供している	(A)・B・C・D・E	
1-2 子育て支援			
17 家庭との緊密な連携	子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている	(A)・B・C・D・E	
18	保護者等が安心して子育てができるよう支援を行っている	A・(B)・C・D・E	親戚など直接お話しや
19	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている	(A)・B・C・D・E	機会やホームページにて、園の情報をお知らせ。安心について、園の情報を努めた、発見メカニズムについて調整中、また実施
1-3 保育の質の向上			
20 保育・教育実践の振り返り(保育士等の自己評価)	保育士等が主体的に保育・教育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育・教育実践の改善や専門性の向上に努めている	(A)・B・C・D・E	
1-1 保育内容			
	コロナ禍においても、子ども一人ひとりに応じた援助と、個人差を把握するよう努力した。子どもが自由に活動できる環境を考えた。子どもの様子やそこから得られた育ちについて、保護者へ伝えたいようにした。		1-3 保育の質の向上(外部) 今年度は、コロナの影響で研修が少なかったが、これに代替として、外部講師による研修や園内研修での学びの機会を大切にできた。自己評価の振り返り、園全体の質の向上に努めた。改善点などを話し合った。